



三菱京都病院

当院について

当院は、三菱自動車工業株式会社が1946年に設立した企業立病院です。急性期病院で、病床数は188床、うちICU・CCUが8床、NICUが6床、緩和ケア病棟が14床となっています。個室率は38%です。

職員数は544名、常勤医師63名が在籍しています。

(2024年4月現在)

阪急桂駅から徒歩約15分の場所に位置しており、無料送迎バスも運行しています。



手術室 (5室)



緩和ケア病棟 談話室

透析センター



ハイブリッド手術室 (1室)

医療概要

看護基準 7 : 1

外来患者 527.6名/日

入院患者 143.4名/日

稼働率 68.0%

平均在院日数 8.4日

救急実績
救急車 738台
救急患者 1788人

(2023年度実績)

施設認定

- 救急告示病院
- DPC適用病院
- 京都府がん診療推進病院
- 京都府周産期医療二次病院 （16病院）
- 京都府急性心筋梗塞の医療機能を担う病院

(14病院)

他、多数

主な手術件数 (2023年度実績)

全身麻酔	1295件
消化器外科	301件
整形外科	296件
産婦人科	304件
心臓血管外科	242件
歯科口腔外科	350件
乳腺外科	139件
呼吸器外科	54件



1年次	必修(内科) 20週			選択必修5週	選択必修12週	選択必修5週	必修(内科)10週
	消化器内科	腎臓内科	腫瘍内科	消化器外科	麻酔科	産婦人科	心臓内科
	一般外来(並行研修)						一般外来(並行研修)

2年次	自由選択	必修	必修選択※
	内科系(消化器内科・腎臓内科・腫瘍内科・心臓内科)	地域医療 4週	※習得できていない科目を研修する。
	外科系(消化器外科・乳腺外科・呼吸器外科・心臓血管外科)		各研修医の習得状況によりスケジュール調整
小児科・産婦人科・麻酔科・眼科・放射線科	内科・外科・麻酔科・小児科・産婦人科 等		

※ 当院には救急科・精神科がないため、京都大学医学部附属病院での研修時に履修していただくようお願いします

各診療科の部長より

< 消化器内科 田中 淳也部長 >

常勤医師は5名全員消化器病学会、内視鏡学会の専門医であり、内視鏡治療、入院症例の数も豊富です。研修医は当科1人のみでローテーションするため、研修医に対して1対1で、きめ細やかな対応ができます。

消化器内科に興味がある研修医の先生には内視鏡の研修が可能です。



< 麻酔科 大東 豊彦部長 >

麻酔科の指導医師は原則標榜医以上なので、適切かつ、きめ細やかな指導が出来ます。

研修医の定員が1人なので、担当以外の症例でも、挿管やAlineといった美味しい手技だけして貰っていることも多いです。通常の研修病院と比較して、2倍ないし3倍の件数の挿管の機会があるかもしれないですね。当院の麻酔科はとてもアットホームな雰囲気です。

麻酔科研修は他科の研修期間よりも長いので、その間に有給休暇を取得して貰っています。不要なストレスをため込まずに適度なりフレッシュが出来るように心がけています。



各診療科の部長より

<緩和ケア内科 吉岡 亮 副院長>

実際の入院症例を担当しながら問題に対処するための研修を実施します。研修医は、全人的苦痛の評価、予後の判断、さまざまな身体・精神症状を緩和する薬物治療、シェアードディシジョンメーカーによる意思決定支援などを学ぶことができます。緩和ケアのスキルや知識は応用範囲が広く、一般診療はもとより、救急医療においてさえ必須の技術となってきました。研修期間は1ヶ月ですが、研修医は緩和ケアについて必要なことを理解することができます。

当科の研修では患者さんやご家族との対話・コミュニケーションにより信頼関係を確立することに最も力を入れています。実際の医療面接を数多く見学してもらうことにより、医師としての人格を磨くことができると考えています。また、当院は腫瘍内科・緩和ケア内科を医師が併任しており、治癒が難しくなった患者のがん薬物治療も実施しています。厳しい話題について相談するインフォームドコンセントの現場を体験できる貴重な機会を提供します。

各診療科の部長より

<心臓内科 横松 孝史 院長補佐 兼 主任部長>

当院は心臓部門に関しては二次救急となっており、他院や救急隊からの依頼は極力断らずに請けています。そのため、研修医の方が当直する際も多くの救急疾患が経験できます。

当科研修のアピールポイントは、

- ・ **豊富な症例経験**
- ・ **心臓カテーテル**
- ・ **小手術**

の3点です。



心臓カテーテルや小手術等も、数多く入ってもらえるような体制を作っています。早いうちから多くの手技に触れてみたい方、積極的に参加したい方、大歓迎です。

給与・勤務等について

- 1年次研修医
年収 約3,600,000円 時間外手当・当直手当込み
賞与／年 227,000円
- 2年次研修医
年収 約4,500,000円 時間外手当・当直手当込み
賞与／年 318,000円

勤務日 月～金（土日祝休）

※祝日開院日あり（7日／年）

基本的な勤務時間

8：30 ～ 17：15

休憩時間

12：15 ～ 13：15（60分）

有給休暇

あり（10日／年）

夏期休暇

研修科部長と相談。有給休暇を使い取得可能。

年末年始休暇

あり（2023年度は12/30～1/3）

保険について

学会等について

- ・ 公的医療保険 : 社会保険
- ・ 公的年金保険 : 厚生年金
- ・ 労働者災害補償保険法の適用 : あり
- ・ 雇用保険 : あり
- ・ 医師賠償責任保険 : 病院全体で加入している
個人加入は任意

- ・ 健康診断 : あり (1回/年)

- ・ 学会、研究会等への参加 : 可能
- ・ 学会、研究会等への参加費補助 : あり

通勤交通費について 住宅手当について

- ① 通勤交通費補助 : あり (車通勤可)
公共交通機関利用の場合は自宅最寄り駅から最短、最安のルートで通勤した場合の金額を補助します。
車通勤の場合は距離に応じてガソリン代を補助します。
- ② 職員用住宅 (社宅) : なし
- ③ 住宅費補助 : なし

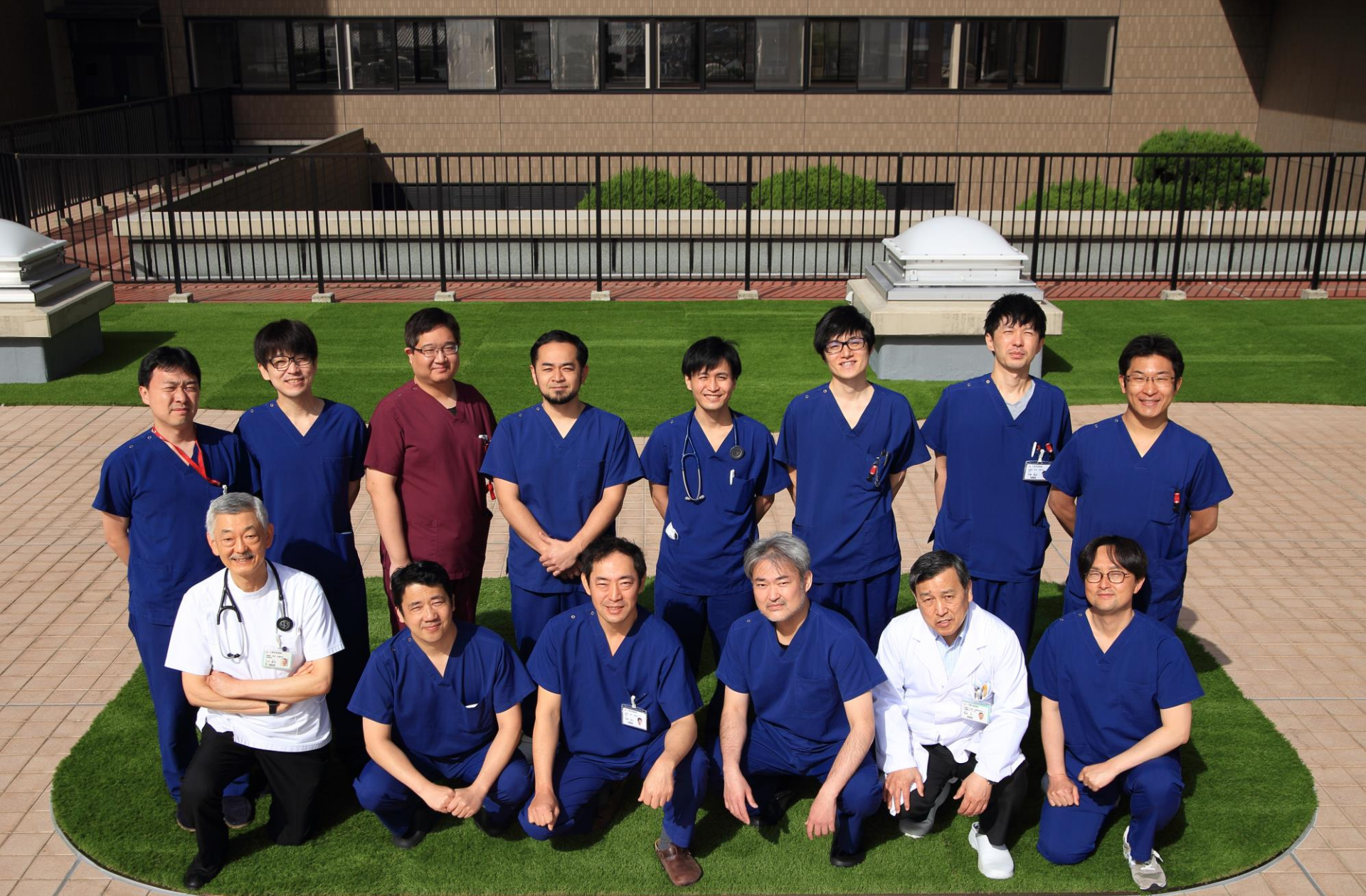
院内施設について



↓ お問い合わせはこちら ↓

<https://mitsubishi-hp.jp/contact.html>





お待ちしております！